翌事業年度以降の特定の日以後使用しないと決定した固定資産（減損を認識した場合を除く）に関する事項

⑴　藤が岡宿舎（ＲＢ棟）

①　使用しないという決定を行った固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

用途（職員宿舎）、種類（建物、及び建物附属設備）、場所（神奈川県藤沢市）、帳簿価額（365,391円（建物１円、建物附属設備365,390円））

②　使用しなくなる日　平成30年３月31日（予定）

③　使用しないという決定を行った経緯及び理由

藤が岡宿舎（ＲＢ棟）は、本学の教職員用宿舎として保有し、教職員の福利厚生に資する役割を有しておりますが、施設の所在環境、施設・設備の老朽化等を総合的に勘案し、平成30年３月31日以降使用しない決定を行いました。

④　将来の使用しなくなる日における帳簿価額、回収可能サービス価額及び減損額の見込額

平成30年３月31日時点の帳簿価額334,942円（建物１円、建物附属設備334,941円）

回収可能サービス価額０円、減損額の見込額334,942円

（重要な債務負担行為）

該当事項はありません。

（金融商品関係）

⑴　金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については預金、国債、地方債及び政府保証債等に限定し、資金調達については独立行政法人大学改革支援・学位授与機構からの借入れに限定しております。

資金運用にあたっては国立大学法人法第35条が準用する独立行政法人通則法第47条の規定に基づき、国債のみを保有しており株式等は保有しておりません。

⑵　金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりです。

（単位：円）

	貸借対照表計上額（＊１）	時価（＊１）	差額（＊１）
⑴　投資有価証券及び有価証券			
満期保有目的の債券	915,811,877	941,197,532	25,385,655
⑵　現金及び預金	2,871,945,745	2,871,945,745	—
⑶　未払金	(1,212,823,597)	(1,212,823,597)	—

（＊１）　負債に計上されているものについては、（　）で示しております。

（注１）金融商品の時価の算定方法

⑴　投資有価証券及び有価証券

これらの時価について、取引所の価格又は取引金融機関から提示された価格によっております。

⑵　現金及び預金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

⑶　未払金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

（賃貸等不動産関係）

当法人は、東京都その他の地域において、賃貸等不動産を保有しておりますが、賃貸等不動産の総額に重要性が乏しいため、注記を省略しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

国立大学法人お茶の水女子大学平成28事業年度財務諸表に関する公告

国立大学法人法（平成15年法第112号）第35条において準用する独立行政法人通則法（平成11年法律第103号）第38条第３項の規定に基づき、国立大学法人お茶の水女子大学平成28事業年度財務諸表について次のとおり公告します。なお、同法第38条第４項の規定により附属明細書その他主務省令で定める書類は、(http://www.ocha.ac.jp/introduction/publication/list.html）で公告しています。

平成29年10月６日

東京都文京区大塚２－１－１
国立大学法人お茶の水女子大学
学長　室伏きみ子

貸　借　対　照　表

（平成29年３月31日）　（単位：円）

資産の部		
Ⅰ　固定資産		
１　有形固定資産		
土地		74,140,945,194
建物	14,633,600,428	
減価償却累計額	△6,702,624,543	7,930,975,885
構築物	706,522,419	
減価償却累計額	△345,607,702	360,914,717
工具器具備品	4,056,610,523	
減価償却累計額	△3,187,645,815	868,964,708
図書		3,229,434,939
美術品・収蔵品		13,642,742
船舶	124,800	
減価償却累計額	△124,799	1
車両運搬具	2,267,365	
減価償却累計額	△2,267,364	1
建設仮勘定		89,426,340
有形固定資産合計		86,634,304,527

第明治三十二種郵便物認可　三十五年三月三十一日